

# Compass

ボランティア情報誌「コンパス」

Vol.  
23/24  
合併号



イメージキャラクター  
「ポプリちゃん」

カエルさん  
かたつむりさん  
こんにちは。  
いっしょに  
ボランティアのこと  
話そうよ。

## 特集

### 企業とボランティア・市民活動との新たな出会い

～これからのパートナーシップを考える～ ..... 2～5

#### ほっとなボランティアグループ

アフガニスタン義肢装具支援の会 ..... 6

#### ひとまちくらし

誰もが住みやすい地域を目指して、一步一步前進中!

こんにちは、天川村社協です。 ..... 7

#### 情報アンテナ

ボランティア募集情報 ..... 8

ボランティア相談窓口アクセスガイド ..... 9

助成制度 News & How to ..... 10～11

# 企業とボランティア・市民活動との新たな出会い これからのパートナーシップを考える



営利を目的とする企業と、無償・非営利活動を行うボランティア・市民活動団体とは、全く無縁の関係?!いいえ、どうもそんなことはないようです。これまで、お金や時間にゆとりのある一部の人間だけが行うのがボランティア、というイメージがあったように、企業の社会貢献活動も、一部の大企業が多額の寄付を行う、というふうに思われていました。ところが、近年の取りくみ状況では、一方向の寄付だけではなく、様々な社会貢献のあり方が見られるようになってきました。そう、企業も、地域社会を構成する一員であり、その地域をより豊かなものにしていくことは、企業にとっても社会的責任を担っているという考え方は、そして、より豊かな地域社会を築いていくことにおいては、

企業も、ボランティア・市民活動団体も、それぞれの役割、特性を活かし合いながら共に活動していく「パートナー」であるという、新たなお付き合いが始まっているのです。

## 企業の社会貢献活動 ～「過去・現在・未来」を考える～

### これまでの 社会貢献の方法は 「基金」「寄付」 「派遣」「提供」

実際に行われている社会貢献の方法をご紹介します。

#### ●「基金を設けて助成する」方法

企業が利益をどのようなカタチで地域に還元していくか?その一つが基金です。この方法は大企業に向いた方法です。収益の一部を基金として積み立て、場合によっては財団法人をつくり、その基金の果実によって市民活動等の支援をしていく方法です。このケースで規模が一番大きなものにトヨタ財団(※1)があります。

#### ●「寄付する」方法

寄付は、企業それぞれの考え方に基づいて、その意志に即した活動グループへ提供すればよいという方

法です。例えば環境という領域ならば「環境活動グループ」へ。芸術という領域ならば「芸術活動グループ」へ。あるいは臨時的なカタチでなく、ある活動グループのイベントパンフレット等に広告を出して寄付するケースもあります。

#### ●「社員のボランティア活動を支援する」方法

企業の社員が個人的にボランティア活動へ参加することに対して、さまざまなカタチでバックアップする方法です。例えば、「ボランティア休暇」。これは一定の期間、休暇を認めるが、その間は無給であるというものです。また、「ボランティア休暇」は1年～2年の休暇を設け、その間、基本給は全支給または70%支給というものです。これらは人材派遣に近い方法なので、中小企業では難しいかもしれません。

同じく社員の活動を支援する方法として、最近増えているのが「マッチングギフト」という方法です。

これは、社員がある活動グループに寄付した場合、企業もその同額を同活動グループに寄付するものです。

#### ●「スペース提供する」方法

社屋の一部のスペースを提供する方法です。これまでも会議室を提供するなど、多くのケースが見られました。最近ではその企業の顔となるスペースを積極的に提供するケースが話題になっていきます。ギャラリーとして、バザー会場として、パフォーマンススペースとして、さまざまなスペースが活かされ、確実に支援へとつながっていきます。

### これから目指すべき 社会貢献のあり方は 「本業を生かす!」

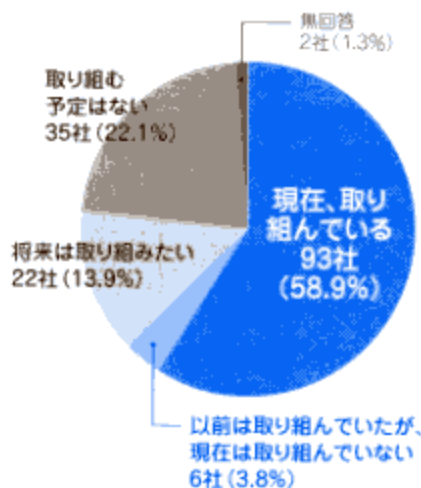
これまで、企業が行なう社会貢献活動の多くは「資金支援」でした。NPO側も資金支援・スペース提供・イベントのバックアップなど、いろ

(※1) トヨタ財団は、1974年、トヨタ自動車によって設立された助成財団です。 <http://www.toyotafound.or.jp>

## 県内企業の社会貢献活動に関する調査

県内に所在する従業員50人以上の企業(本社・支社・事業所等)410社に調査を依頼し、158社より回答を得たものです。(平成12年調査)

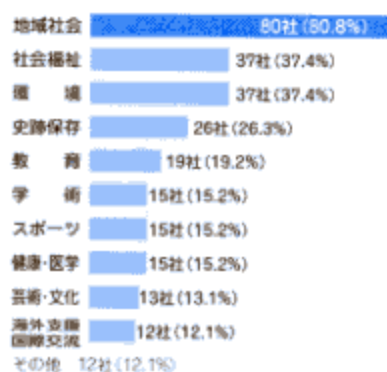
### ●社会貢献活動の実施状況●



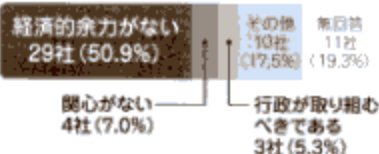
### 【取り組む目的・理由】



### 【取り組んでいる(いた)活動分野】



### 【取り組まない理由】



### ●今後、取り組んでいくうえでの課題●

企業のゆとり (時間的・経済的・人的)	・時間的余裕・経済的余力・要員不足 ・会社の収益と活動のバランス・会社業績の安定化
環境整備	・活動参加させる方法・正確な情報の提供 ・活動支援できる制度の見直し
企業全体の意思統一	・積極性・意識の向上 ・会社と社員とのコンセンサス
今後の在り方	・経営環境の厳しさより社会貢献の寄付金の見直しは不可欠 ・協力範囲の的を絞って、継続的效果のある活動にする

いろいろなカタチで支援を受けてきました。

しかしこれからは市民と同じ土壌で、「地域社会の問題を解決する」という共通目標に向けてパートナーシップを結ぶことが大切です。企業とボランティア・市民活動との「協働(きょうどう)」こそ、これからの社会貢献のあり方ではないでしょうか。

また、企業にとって一番大切なことは、「企業本来の「本業を生かす」ことでしょう。日本には優れた技術力とビジネス力を持った企業がたくさんあります。しかし技術力があっても、その技術を生かそうとする発想がない。それは企業が本業で何をめざしているかという「コンセプト」部分が欠けているせいです。技術では優れていても、企業のスタンスとして、アメリカより遅れている原因がここにあります。これからは企業の本業を生かした社会貢献活動こそ、次の新しい発想につながるビジネスチャンスです。ボランティア・市民活動側にとっても、資金等のバックアップだけで企業に頼る姿勢をあらため、自分達の市民活動のノウハウと企業とをどのよう

に結びつけていけば問題解決につながるかという視点を持たなくてはならないと考えます。

### 「企業とボランティア・市民活動」がめざすべき社会像とは?

「企業とボランティア・市民活動」がめざすべき社会像とは? 混乱する現代社会の今こそ「これからの私たちはどういう社会をめざすのか?」という具体的ビジョンを持たなくてはなりません。そのキーワードが「一人ひとりが生きがいをもって暮らせる地域社会」と「経済的価値にまざるものの再発見」です。これらを地域の中でいかに見出していくかが、私たち市民に課せられた大きなテーマです。

21世紀は、高齢者も子どもも、障害者も健康者も、一人ひとりの人間が生きがいをもって自己実現していける社会が求められています。そんな社会を実現していくためにボランティアや市民活動があり、企業はこれらの活動を支援するために、本業を活かした社会貢献活動のあり方を共に考えていかなければなりません。これこそ「ボランティア・市民活動」と「企業」の新しいパートナーシップのカタチであり、このパートナーシップの成功こそ、「一人ひとりが輝く社会」の実現に結びついていくのではないのでしょうか。

「企業の社会貢献セミナー」  
村上良雄氏講演より抜粋

具体的に  
企業はどんなことを  
しているのかな？



## 企業とNPOのパートナーシップ実践 <<<<<< ケーススタディ

企業が社会貢献活動を行なう場合、またNPOが企業と共に市民活動を行なう場合、それぞれのバックグラウンドとなる環境によって、実践方法もさまざまです。そこで、大きく異なる3つのケースを取り上げて、実践事例を紹介していきます。

### Case Study

# 1

## NPOと市民との よりよい関係づくりを コーディネートする 「近畿ろうきん」

はたらく人の「生活・福祉金融機関」として生まれた近畿ろうきん。低利な融資やNPOのサポートなど、働く人の生活や、地域の福祉を支える金融機関として役立っています。近畿ろうきんの場合、事業そのものが非営利セクターとしての輪郭が鮮明であるため、社会貢献の取り組みも非常に柔軟で、その幅の広さが特徴です。

### 実践事例

- NPO推進センターの立ち上げに参画  
NPOのアンテナ機能として、大阪ボランティア協会NPO推進センターに職員出向
- NPO寄付システム  
金融機能を利用したNPOサポートの本格化
- NPO事業サポートローン  
福祉系NPO法人に限定し、介護保険事業の運転資金融資制度
- NPOパートナーシップ制度  
シニア世代をNPO現場につなぐ制度（ろうきん市民社会貢献基金よ

### Case Study

# 2

## 自治体・地域団体と 連携した 地域共生をめざす 「関西電力」

エネルギーの供給事業を通じて、地域社会と密接なつながりをもつ関西電力。近年、環境問題の意識の高まりと共に、大手電力会社として取り組む姿勢が目ざされています。なかでも地域との共生活動は「企業と地域」が結ぶ信頼関係であると考え、エネルギーに関わる体験学習や見学、スポーツ・文化の支援、地域の人々との触れ合いなど、積極的に地域社会との連携を強化しています。

### 実践事例

- 地域共生の情報誌「コミュニティライフ」、ボランティア情報誌の発行
- ボランティアセミナーの実施
- 地域共生セミナーの実施
- 社内ネットワークを利用したボランティア情報の紹介
- ボランティア休暇・休職制度
- マッチングギフト制度  
年1件最大10万円
- 全社で取り組む地域活動
- 高齢者福祉施設へ電気機器の寄贈

### Case Study

# 3

## NPO活動を 通じて実感する 企業との地域づくり 「特定非営利活動法人 さんが俵座」

さんが俵座は歴史と自然環境を活かした、活力あふれる奈良のまちづくりをめざして設立された特定非営利活動法人です。自分たちの住む町に愛情と自信をもつことができる地域づくりを、「雇・官・住民」と共に知恵と力を出し合い、ダイナミックに取り組んでいこう！この基本姿勢は結成の平成7年より、着実に確実に3つの事業として進められています。なかでも「サイクルネット奈良」は観光地ならではの発想と運営で、その評価は全国的にもとても高く、「サイクルネット実行委員会」として観光事業に従事する企業が多数参画しています。

### 実践事例 事業内容

- 町家を活用した地域活性化事業  
江戸末期の建物を改修し、奈良町家文化館「くるま座」として再生。
- シンポジウムやまちづくり講座の開催等、市民啓発に関する事業

## 総論

企業とNPOがパートナーシップを結ぶ上で重要なことは

### 「自律」と「協働」!

対等の関係をどのように築いたらよいか? 共通の目的にどのように向っていくか? パートナーシップを結ぶ上で、相手の考えを理解し、双方歩み寄ることが肝心です。

「自律」とは自分達の活動を自ら律すること。  
「協働」とは対等な関係でネットワークを組んで一つの目標に向かうことです!



#### ◆企業側はNPOを「対等な力」として信じる!

企業は利益を還元していく方法や姿勢をはっきりと表明する社会理念を持たなければいけません。社会的ニーズにおいて税として支払うのか、あるいはどのようなことに寄付するのか。一般市民・消費者は企業の倫理感をしっかりと見ています。

#### ◆NPO側は「構想力」を身につける!

NPO法、優遇税制措置も成立し、受け皿が整った今、どのような活動をして、何を指すのか。その為にはどのような助成が必要か。NPOにはこの構想力が必要です。さらに助成を求める相手企業や行政を知って、自分達のやりたい事を明確に提案していく必要があります。

## 奈良県オリジナルが こんなにあった! 社会貢献活動の「いろいろ」

### ●善意バスを走らせよう!

奈良交通株式会社、奈良観光バス株式会社、市産観光バス株式会社の3社では、市町村の障害者福祉団体を対象に、日帰り旅行や視察研修等へ行く際のドライバーと観光バスを無償で提供してくれています。この活動は、昭和50年代から現在に至るまで毎年続けられており、善意バスを利用した団体からは、「外出が難しい障害者やその家族にとって大変リフレッシュした1日を通すごうことができました!」「運転手の方がとても親切に対応して下さい、安心してバス旅行を楽しむことができました。引き続きご支援をお願い致します。」と喜びと感謝の声が寄せられています。

### ●福祉を届けるヤクルトさん!

子どもの頃から誰もがなじみのある健康飲料「ヤクルト」ですが、奈良ヤクルト販売株式会社では、訪問販売員が直接届けてくれる各種ヤクルト飲料のうち、1パック5本入りの商品を「福祉ヤクルト」として販売しています。「福祉ヤクルト」は、料金の一部に協賛金が含まれており、この商品を指定して定期購入すると、売上総数に応じて県社会福祉協議会へ寄付されるといふしくみになっています。売る側も買う側も、1本1本のヤクルトから広がる大きな社会貢献の輪ですね。

### ●県内唯一の福祉財団!

ショッピングバッグ等の包装紙製造で全国シェアを誇るザ・バック株式会社は、「愛し愛され」という社訓を掲げた創業社長・森田重成氏のご遺志を受け継がれ、森田記念福祉財団を設立されました。財団では、社会福祉士・介護福祉士の養成を奨励する奨学金制度や、地域の様々なボランティア活動を支援する社会福祉助成金制度等々、奈良県の福祉向上に多大なご尽力をされています。県内唯一の福祉財団として、福祉関係者の頼もしい味方です!

※この他にも、奈良県中央善堂銀行をとらして多数の企業・団体等から、幅広いご支援・ご協力をいただいております。あらためまして、感謝と御礼申し上げます。

(NPOパートナーシップ制度のしくみ)



●交通渋滞・環境保全対策として、自転車の活用を推進する事業

環境にやさしい自転車を観光客に貸し出し、地元の人情にも触れながら、ゆっくり奈良を旅してもらおうという事業で、平成14年より実施運営。企業の参画として、既存レンタサイクル事業者やホテル・旅館、みやげ物店、社寺が協力してサイクルポートを運営する他、自転車とバスを乗り継ぐ共通チケットを発行し、マイカーに頼らない観光を奨めている。

イベント広場「あしびの郷」建設・イベント企画・運営。月1回の定期市「奈良市楽座」の開催。交通について市民座談会開催。



## アフガニスタン 義肢装具支援の会 発足と活動

代表 ● 滝谷 昇



※本文冒頭の新聞記事で紹介された  
アフガンの女性に刺繍糸を送る活動をした女性

発足のきっかけは、1999年の夏、私は新聞である記事に注目しました。それは、「アフガニスタンの女性の為に刺繍糸を全国から集めて送る運動」といった内容でした。先ず驚いたのは、その活動のねらいが素晴らしいこと、そしてなによりアフガニスタンに関心を持っている人が日本に居る事に嬉しく思いました。

アフガンと私。なぜなら1974年 JICA のコロソバ計画の最終年に国立ワシール・アクバル・ハーン病院の義肢製作プロジェクトの指導教官として派遣され、カプールの下町に暮らしました。その頃

のカプールは今では考えられない程、開放的で国際都市でした。女性がミニスカートで街を歩いていました。その反面、ブルカで過ごす伝統も大切にされ、高原のオアシス都市で街路樹がとても美しい2000年の歴史を持つ古都でもありました。

この国で暮らした一年間で、大袈裟に言えば人生とは何かを学びました。それは「家族と共に」が、人生のすべてと言って良いでしょう。この単純な幸福の定義を忘れて、あらゆる生活向上を計る為に私達が「貧しくとも」とは物が無いからそう表現していますが、豊かさの基準が違えば、幸福なのです。その事をアフガンで見たのです。「貧しいのは私達」だと。「単に安全で便利に暮らせるのは豊かさでは無い」豊かな社会日本から「教える」と意気込んできた私の頭が、音も無く崩れる感覚が脳に起こりました。教えに来て教えられた事が多い事に、また暮らした一年がとても素敵な時間でした。

い分、春を待ちわび、夏の暑さはメロンを甘くし、砂荒らしは、ボブラ並木の葉っぱを鳴らし、秋の訪れを知らしめ、少ない水は、生きる力を自覚させてくれ、環境の厳しさは人々を優しくしています。日本では体験できない時間でした。その後、起る紛争は21年も続きアフガンを荒廃、苦しめるとは想像すら……

カプールの朝です!



立ち上げと言っても、義肢装具専門校の生徒諸君の力を借りて日曜日に私の工房で義肢を製作、使われなくなった義足を集める、製作のための資金の呼び掛けを続ける中で、活動が先で、名称は後から考えました。

私達の会の活動理念は「志願」の一言につきまます。アフガンの貧しい人々や地雷で義足を必要としているのは間違いないのですが、それは可哀想だからとか、気の毒だから、そのような慈悲の気持ちではなく、あくまでも自身の気持ちで「する」なのです。慈悲を掛けた本人は気持ちが良いでしょうが、他人から慈悲の気持ちを感じた時、有り難いと思うでしょうか？援助を行なう側も受ける側も同じ立場であるべきです。私は今後も活動を続けていくのは、私を信じて基金を託して頂いた方、また製作ボランティアの為に休日を削って参加して頂いた学生諸君、そしてお礼を言ってくれたアフガンの人、私たちを待っていてくれる。それだけで続けられそうです。

### アフガニスタン義肢装具支援の会

〒630-8453 奈良県奈良市西九条町3-2-23 (株) 奈良義肢内 TEL:0742-62-7979 FAX:0742-62-8484  
●E-mail: info@gisoku.com ●http://www.gisoku.com

誰もが住みやすい地域を目指して、一歩一歩前進中！  
**こんにちは、天川村社協です。**



会話がはずむ  
「会食とふれあいの集い」の様子



アトラクションでカラオケも登場！



お弁当を作るボランティア  
「こまどり」の会員

天川村のボランティアグループは、ボランティア連絡協議会に加入しているボランティア「やすらぎ」とボランティア「こまどり」があり、ボランティア「やすらぎ」は主に急遽必要な日常生活福祉用具の貸し出し等、ボランティア「こまどり」は月二回の配食サービス等の活動を展開し、その他の地域の福祉活動を全般的に支えてくれています。また、加入はしていませんがディサーピスを応援する見守りボランティア、それに地域に向いて演芸を披露してくれるボランティア、その他、地域に密着した様々なボランティアがあります。

そうした活動の一つとして、「会食とふれあいの集い」があり、この事業に関しては福祉の村づくり会、ボランティア連絡協議会が企画、立案、実施と全てを行い、八十歳以上の高齢者を三地区それぞれの開催場所に招待し、日頃ふれ合うことの出来ない人たちと共に和気あいあいと語り合いつながりの食事と各地区会員が考えたイベントで楽しんでからおうとする事業です。当日は、朝早くからボランティア「こまどり」の会員が約二百五十食の弁当を作り、会場ではボランティア「やすらぎ」及び福祉の村づくり会の会員が会場設営とアトラクションの準備を行い、招待者の送迎を行います。

参加された方は、愛情のこもった弁当を食べ、アトラクションに参加して唄ったり踊ったり楽しい一日を過ごし、帰りには名残り惜しそうで来年の再会を約束しながら満足して家路につかれます。

このように天川村でのボランティアの一面を紹介させて頂きましたが、これ以外にも、地域では様々なボランティア活動が行われています。

しかし、今後の課題も山積みされており、とりわけ「ボランティアの高齢化」については、過疎の村であるがゆえに一層困難な課題であると考えています。

こうした状況の中、これらの活動は、地域によって異なる様々な福祉ニーズをボランティアや地域に住んでおられる方々と共に考え、ボランティア、福祉団体、地域住民、社協がそれぞれの役割を認識し、それぞれの活動を自主的に行うことにより、一本の幹に緑豊かな大きな木をつくり、誰もが住みやすい地域を目指し、一歩一歩進んでいきたいと思っています。



いろいろなカタチで  
ボランティアが  
活躍しているんだね。



お問い合わせ

天川村社会福祉協議会  
 〒638-0322  
 吉野郡天川村大字南日裏200  
 ぽほえみポートてんかわ内  
 TEL.0747-63-9112

どんな活動をしようかな?



## ボランティア募集情報

### 一緒に“ともだち活動”を始めませんか?

- 活動内容  
BBS活動とは、非行に陥ってしまった少年や少女たちが更生するための手助けをするボランティア活動です。月に一度勉強会を開いたり、ハイキングやキャンプを行っています。
- 活動日  
特に指定なし
- 募集対象者  
年齢、性別、職業は関係ありません。  
少年たちのお兄さん、お姉さんとして遊んでくれる人を大募集
- 活動場所  
奈良市内  
活動場所は、その都度、異なりますので、連絡先へお問い合わせ下さい。
- 申込方法  
連絡先へ電話でお申し込み下さい。
- 連絡先  
〒630-8501 奈良市登大路町1-1  
奈良県BBS連盟  
TEL: 0742-23-4868

### 使用済み切手等の収集にご協力を!

- 活動内容  
ちゅうしんボランティアクラブでは、年間を通じて使用済み切手・テレカ・図書カード等を集めています。日本キリスト教海外医療協力を經由し、世界各地の救援に役立てられています。皆様方のご協力よろしくお願いします。
- 活動(収集受付)場所  
奈良中央信用金庫の各店窓口  
各店住所は奈良中央信用金庫内ホームページの店舗案内をご参照ください。  
<http://www.narachuo-shinkinbank.co.jp>
- 受付方法  
各店の窓口までご持参ください。  
平日9:00~15:00
- 連絡先  
〒636-0398 磯城郡田原本町132-10  
ちゅうしんボランティアクラブ  
TEL: 07443-3-3311  
FAX: 07443-3-3801  
E-mail: s1668000@facetoface.ne.jp  
URL: <http://www.narachuo-shinkinbank.co.jp>

### 秋篠川クリーン作戦(川の清掃)に参加しませんか?

- 活動内容  
河川域の清掃、桜木の下草刈り、水通り等
- 活動日  
原則は毎月第3土曜日の月1回  
午前8時30分から、清掃時間は約1時間  
※平成16年度開催日時のお知らせ  
6/19・7/24・8/21・9/18  
10/16・11/27・12/18  
2005年 1/15・2/19・3/19
- 待遇  
清掃道具は事務局で用意します。
- 募集対象者  
特に指定なし  
どなたでも気軽にご参加下さい。  
(60歳前後の男性の方の参加が多いです)
- 活動場所  
秋篠川上流: 奈良市中山町西2丁目  
「泉橋上」集合
- 申込方法  
連絡先への電話申込又は直接現地に集合
- 連絡先  
〒631-0013 奈良市中山町西2-950-15  
秋篠川源流を愛し育てる会  
担当: 事務局 橋本  
TEL: 0742-44-9566  
FAX: 0742-44-9566

### 重度心身障害者の外出支援の手伝いをしてくださる方、募集

- 活動内容  
通所者が5・6人のちっちゃな施設です。  
本人にあった指導方針で毎日、楽しく過ごしています。通所者の方が、外出される時の支援をしてくださる方を募集しています。
- 活動日  
特になし 日中
- 募集対象者  
どなたでも可
- 活動場所  
磯城郡田原本町  
場所は、その都度、異なります。
- 申込方法  
連絡先へ電話でお申し込み下さい。  
♪平日の10:00-16:00の間で電話下さい。
- 連絡先  
〒636-0343 磯城郡田原本町秦之庄508  
どんぐりの家(重度心身障害者通所施設)  
担当: 上田  
TEL: 0744-32-7398  
FAX: 0744-32-7398  
URL: <http://www.eonet.ne.jp/~sime/donguri1.htm>





次のページもみてね。

ボランティア活動に役立つ情報がいっぱい!

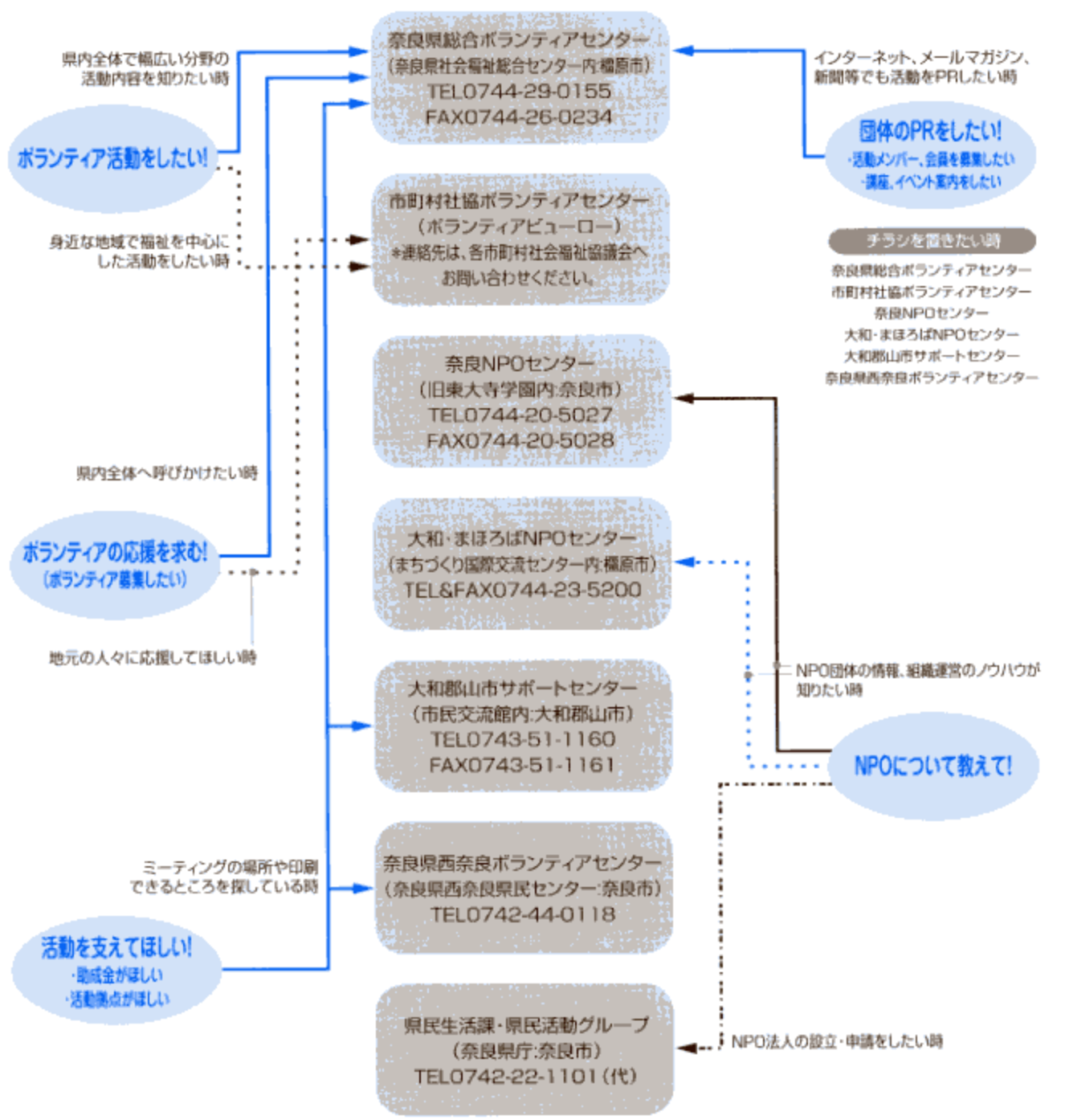
# ボランティア 情報 アンテナ

## ボランティア相談窓口 アクセスガイド!

ボランティア・市民活動について、相談したいこと・知りたいこと・応援してほしいこと...等々  
「あれこれ」「いろいろ」あるけれど、どうすればいいかわからない...  
そんな時は、こんなアクセスを試してみませんか!

※ 各センターにより、利用対象者を定めていたり、会員・登録システムを設けていたりするなど事情が異なりますので、詳しくはそれぞれのセンターにお問い合わせください。

### ● 例えばこんな時... ●



ボランティア  
情報  
アンテナ

活動に生かそう!



助成制度  
News!

第3回マイクロソフト NPO 支援プログラム

●実施団体 / マイクロソフト株式会社

●助成内容 / 対象

「ITの活用」に重点を置いたプロジェクトで、次のテーマの内いずれか、もしくは両方に当てはまるものを助成の対象とする。ITを活用した活動であれば、分野は問わない。なお、ITの使用に関しては、原則的にWindows OSを使用する内容であること。

○「人々の可能性を最大限に引き出す」活動

応募団体や受益者の可能性を広げたり、豊かな夢のある生活をもたらす活動

○「社会的課題の解決をめざす」活動

住みよい社会を実現したり、さまざまな社会的課題を解決したりする活動

【助成対象案件】

- ①日本国内に本拠地を持ち、日本国内で活動するNPO（法人格の有無や種類は問いません）
- ②法人格を有する団体は1年以上の活動実績を有すること
- ③基本的なITの使用が可能なこと

●応募方法

公式サイト（<http://www.microsoft.com/japan/npo>）から応募用紙をダウンロードし、所定の事項を記入し電子メールに添付して送信。定款・ニュースレター・会報・パンフレットなどは別途ハードコピー（紙媒体）で郵送。

●応募制限

医院、病院、幼稚園から高校までの学校、および大学、政治、労働、宗教団体、各種同好会、地域自治会等、スポーツ団体または過去の本プログラムの助成を受けた団体は除く。

●備考

300万円以内  
問い合わせは電子メールのみで電話番号は記載していない。助成総額：2,000万円

●申込先

〒151-8583 東京都渋谷区代々木2-2-1 小田急サザンタワー マイクロソフトアジアリミテッド 社会貢献部  
担当：「マイクロソフト NPO 支援プログラム」係  
URL:<http://www.microsoft.com/japan/npo>

松翁会 平成16年度社会福祉助成金

●実施団体 / 財団法人 松翁会（しょうおうかい）

●助成内容 / 対象

【事業助成】原則として法人施設、団体であること。ただし、法人格をもたないものであっても、とくに助成することに、より効果が期待できる場合は対象とすることもあるが、個人は除く。

【助成対象案件】

- ①社会福祉の向上を目的とした企画であること
- ②当該案件が公の援助を受けていないこと
- ③明確な企画（目的、内容、資金使途等）であること
- ④先駆的、開拓的の事業を優先する

●応募方法

所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、必要書類を添付し、下記ルートにより財団に申し込みをしてください。

- ①都道府県・指定都市社協（受付）→申請団体→当財団
- ②当財団（受付）→申請団体→当財団

●応募制限

無制限 / 市民団体可

●募集時期

申込締切日 平成16年7月末日（消印有効）

●助成金額

1件80万円限度

●備考

助成金総額は1,000万円程度とし、1件当たりの金額は原則として80万円程度を限度とする。

●申込先

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-4  
大手町フィナンシャルセンター3階  
財団法人 松翁会 事務局 助成係  
TEL03-3201-3225  
FAX03-3201-3250  
E-mail:shouh@basil.ocn.ne.jp

ドコモ市民活動団体への助成事業

●実施団体 / NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド

●助成内容 / 対象

【助成対象】

テーマ：子ども育成

「子どもを守る」をキーワードに、家庭内・地域社会等の中で弱い立場にあり、被害を受けやすい子どもたちにふりかかる問題（ex.児童虐待、非行、不登校、貧困、地域犯罪等）に取り組み、子どもの育成のために活躍している団体への支援

【対象団体】

特定非営利活動法人（NPO）等の法人格を有するもの・活動実績が2年以上である団体（NPO法人等の法人格を有する以前の活動実績を含む）

●応募方法

申請書用紙を当法人のホームページからダウンロード

●募集時期 応募締切

申込締切日 平成16年7月20日

●備考

総件数50件  
一件あたり50万円以内

●申込先

〒107-0052 東京都港区赤坂2-4-5 国際赤坂ビル19F  
NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド  
TEL: 03-5545-7711  
FAX: 03-5545-7722  
E-mail: info@mcfund.or.jp  
URL: <http://www.mcfund.or.jp/>

上手に利用するために!



## 助成金申請 One Point アドバイス [3]

### 「熱いハートを、クールに書類へ詰め込んで!」

「こんな活動がしたい!」「あんなことを実現させたい!」と、助成金申請の相談に来られた団体の方は、熱い想いを語ってくれます。では具体的にどんなことをするのかという事業計画や企画内容がはっきりしない申請書類を見ることがあります。

申請者側の中では、「したいこと」をイメージ化しているのかもしれませんが、それは頭の中で描かれており、書類上にそのことが明確に記載されていなければ財団側はそれをよみ取ることができません。

そう、どんなに素晴らしいプランでも、財団側はあなたの団体を知っているわけではなく、多くの場合は、申請書類を見て、その是非を判断するのです。いつ(実施時期)、どこで(開催場所)、何を(企画内容)、どのようにするのか(事業計画)、また、どんな必要性(課題・ニーズ)があり、それをを行うことによってどのような効果(社会への貢献度)が得られるのか、等が書類上で「簡潔・明瞭・具体的」に記載されていなければなりません。もちろん、それぞれの助成財団ごとに申請書類の様式は異なりますので、決められた項目に応じて、これらのことを適切に書き記すことは言うまでもありません。

「添付書類がそろってない」「記載もれがある」なんてことはないですよね?!

## みずほ福祉助成金財団 社会福祉助成金

●実施団体 / 財団法人 みずほ福祉助成財団

●助成内容 / 対象

当財団の助成は、社会福祉(心身障害児関係)に関する民間の事業・研究に対して行い、対象先として次の条件を具備するものとします。

【助成対象先】

①事業助成:原則として法人施設・団体、共同作業所等を対象としますが、個人は除きます。

②研究助成:法人施設・団体または研究グループ。なお、別に「日本社会事業学校連盟」に推薦をお願いしております。

【助成対象案件】

①心身障害者(児)の福祉向上を目的とした企画であること

②当該案件が公の援助を受けていないこと

③明確な企画(目的、内容、資金使途等)であること

④先駆的、開拓的事業を優先する

⑤経常的な運営費は対象外とする

●応募方法

所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、定款、役員名簿、事業計画書、予・決算書、施設概要、見積書・カタログ、図面等必要書類を必ず添付し、財団事務局まで郵送。

●募集時期

平成16年7月末日(当日消印有効)

●備考

助成限度金額(総額4,300万円)

①事業助成:1件当たり原則として15~100万円程度

②研究助成:1件当たり原則として100~200万円程度

●申込先

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-4

財団法人 みずほ福祉助成財団事務局

TEL03-3201-2442

FAX03-5252-8660

E-mail:BOL00683@nifty.com

URL:http://homepage3.nifty.com/mizuhofukushi

奈良ボランティアネットにアクセスしよう!!

<http://www.nvn.pref.nara.jp/>



この他にも、たくさんのボランティア募集情報やイベント情報などが満載です!ぜひ一度ご覧ください。

安心を支えます

# ボランティア活動保険

ボランティア活動中のケガや賠償事故を幅広く補償!

## 特長

- 宿泊を伴う活動もOK
- 防災・災害のボランティア活動もOK
- ボランティア自身の食中毒や特定感染症もOK
- 天災(地震等)によるケガもOK  
(天災タイプ加入の場合)

掛金	
Aプラン	300円
Bプラン	500円
Cプラン	700円

※ 天災危険特約プランもあります。



## ボランティア行事用保険

ボランティア行事に参加中のケガや賠償事故を補償!

## 在宅福祉サービス総合補償

介護保険サービス・地域サービスなどの活動中のケガや賠償事故を補償!

## 送迎サービス補償

送迎サービス中の交通事故や搭乗中のケガなどを補償!



お申込み、ご照会は、あなたの地域の社会福祉協議会へ  
**団体契約者 全国社会福祉協議会**

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取扱代理店 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区豊が岡3-3-2 新豊が岡ビル  
TEL.03-3581-4667 FAX.03-3581-4763 <http://www.fukushihoken.co.jp>



## 社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会 奈良県総合ボランティアセンター

〒634-0061 奈良県橿原市大久保町320-11  
奈良県社会福祉総合センター内

- TEL : 0744-29-0155/0744-26-0233
- FAX : 0744-26-0234
- E-mail : info@nvn.pref.nara.jp

### 【開所時間】

● 月曜～土曜 (※日・祝はお休み) / 8:30～17:15

## 編集後記

朝から晩遅くまで、一日中ほとんど家にいない我が家のベランダに、とある鳩さんが子育てを始まりました。3階の角部屋で、住人らしき人間の姿はほとんど見ない・・・なんてかっこうのいい安全な棲み家を見つけたんだらうと、苦笑いを浮かべて感心。

フンまみれのベランダを掃除しながら、横目でママ鳩さんに挨拶をし、おそろおそろ洗濯物を干す今日この頃です。  
(by さき)

## お詫びと訂正

前号Vol.22、「ほっとなボランティアグループ」で紹介した「ならグリーンネットワーク」ですが、連絡先に誤りがありました。正しくは、

〒630-8208 奈良市水門町33 TEL/FAX : 0742-27-7184  
URL : <http://www.geocities.co.jp/Natureland-Sky/6778/>  
E-mail : nara\_green\_net@yahoo.co.jp です。

ならグリーンネットワーク様には、ご迷惑をおかけしましたこと謹んでお詫び申し上げます